

金栄小学校災害タイムライン

～My タイムラインの実行と避難率向上を目指せ～

令和3年2月13日
2020年度防災教育チャレンジプラン活動報告会

新居浜市立金栄小学校
新居浜市危機管理課 高橋直樹

新居浜市金栄校区で発生した平成16年災害



御茶屋谷川



御茶屋谷川



金栄公民館



金栄小学校



尻無川・政枝小橋



東川・滝の宮遊歩道

新居浜市立金栄小学校概要

プラン名	金栄小学校災害タイムライン ～My タイムラインの実行と避難率向上を目指せ～
所在地	愛媛県新居浜市
対象災害	台風による浸水被害・土砂災害・南海トラフ巨大地震など
グループの概要	【目的・特徴】 1 平成16年に金栄校区で発生した台風による被災経験を次世代に継承し、風化させない。 2 継続的な学校防災を実施することにより、「自分の命は自分で守る」「自助、共助」の大切さを学ぶ。 3 令和元年度に金栄小学校で作成した金栄小学校災害タイムラインの実行と防災行動の検証を行う。 4 保護者及び地域住民と協働で防災教育の取り組みを進め、防災に関する関心を高める。 5 防災学習で学んだ地域の災害特性を、地域住民に対して情報発信する。
グループ紹介	新居浜市では、平成16年豪雨災害で甚大な人的、物的被害を受け、金栄校区でも橋が2本流されるなどして、広範囲で浸水被害などが発生しました。このような被災した経験を経て、金栄小学校5年生が1年間を通じて、防災教育の取組を実施し、自治会、地域見守り隊などの関係機関とまちあるきを行い、防災マップなどの作成など様々な防災学習に取り組んでいます。 過去の被災経験を活かし、土砂災害、浸水被害から命を守り、被害の軽減に努めるよう、金栄校区がワンチームとなって、取り組みを進めて行きます。



地域の災害を学ぶ



防災マップ事前学習



防災講演会



要支援者搬送体験



防災まちあるき



防災マップ作製



防災タイムライン作成

金栄小学校 プランの概要

- 1 毎年小学5年生が1年間を通じて防災学習を実施し、命を守る行動など、防災力の向上を図る。
- 2 自治会単位の地域防災新聞を作成して、地域住民に対し回覧を行い、防災学習から学んだことを伝える。
- 3 児童及び保護者に対して、防災に関するアンケートを実施し、1年間の防災学習の成果を確認し、今後の防災学習に繋げる

☆自分の命を守り、共に助け合い、生き抜くために大切なこと学ぶ。

金栄小学校実施プログラム

月 日	実 施 プ ロ グ ラ ム
令和2年8月28日	過去の災害について
令和2年9月8日	防災力を高めよう
令和2年9月15日	防災タイムラインについて
令和2年10月9日	防災マップについて
令和2年10月15日	防災まちあるき
令和2年10月23日	防災まちあるき取りまとめ
令和2年11月12日	防災マップ作成
令和2年11月26日	防災マップ作成
令和2年12月15日	地域防災新聞作成
令和2年12月18日	地域防災新聞作成
令和3年1月12日	校内防災教育発表会準備
令和3年1月15日	校内防災教育発表会準備
令和3年1月19日	校内防災教育発表会準備
令和3年1月21日	防災教育発表会【参観日】
令和3年2月以降	防災学習成果まとめ

1) 58 無新① 自由党専断
長(沖縄市議、衆④)うるま
市、社会福祉専門学校 ※本
名は玉城 康裕

「し」が量例分...
浸透せず、私の力不足だ」
と敗北宣言した。

の後継であることを強言し
て「吊い合戦」を演出。移

台風24号 県内大雨 新居浜375ミ 浸水被害 交通に乱れ

非常に強い台風24号は30日、県内に最接近した。松山地方気象台は午後7時9分、レーダーなどによる解析雨量が1時間当たり約100ミに達したとして新居浜市に記録的短時間大雨情報を発令。午後8時台までの24時間降水量は新居浜が375・0ミ、西条が328・5ミで観測史上最大を記録した。午後8時現在、

最大風速が県内で最も強かったのは松山南吉田21・5ミで、久万高原町久万は13・9ミで観測史上最大を観測した。(5面に関連記事)
鹿森ダム(新居浜市)と新宮ダム(四国中央市)は流入量と同量の水を放流する異常洪水時防災操作を一時、検討した。
愛媛新聞の取材では、西予市の県道宇和野村線が土

砂崩れで通行止めになった。1日朝までには解除の見通し。大洲市の県道串内子線は路肩崩落で通行止め。強風の影響で愛南町の農家のビニールハウス1棟と民家のベランダが倒壊。八幡浜市では倉庫が倒壊し、県道を一時ふさいだ。四国中央市や砥部町、久万高原町で計5世帯が床上・床下浸水(30日午後8時現

向き」と言及する現職の中村時広氏(58)は、9月定例県議会閉会後、正式に表明をするつもり、2期目を終える中村県政に審判を下す選挙戦になる。

政財界から幅広く後押し

では、出馬要請や推薦を決める会合で退席する県議が出るなど紆余(うよ)曲折があった自民党県連。今回も3月の定期大会で正式に出馬要請をする前から、県議会会派自民党から分裂し

援に回る見通しだ。9月定例県議会の代表・一般質問では、共産党以外の会派から待望論が出たが、中村氏は公約ができていないのを理由に明言は避けた。対する和田氏は、

9月22

取材界支寺 出馬前

台風で増水した新居浜市の東川の金栄橋付近 30日午後



新所通5宅金ではかど警員は号のらんう情は35市すら報つ

防災まちあるきを通じて自分の住んでいるまちを知る

地域の危険箇所、災害時に役に立つ施設などを調査するとともに平成16年豪雨災害の被災者に被災体験を聞く。



- 1 防災まちあるきにおいて、避難経路、避難所、災害時に有効な場所・施設、平成16年豪雨災害で被災した箇所など、実際に自分たちの目で確認することができた。
- 2 地域の住民とまちあるきを行うことにより、平時から顔の見える関係づくりを行う。
- 3 地域内の地理的な傾斜などの特性から浸水被害を想定する。

地域防災新聞から地域へ災害特性を情報発信

防災まちあるきや防災学習で学んだ内容を取りまとめ、地域防災新聞を作成し、命を守る重要性などについて情報共有する。



- 1 地域まちあるきで調査した内容を防災マップに取りまとめ、危険箇所、有効な施設などについて情報共有することができた。
- 2 災害時において、「自分の命は自分で守る」重要性について地域防災新聞を作成し、自治会回覧を行い、情報共有を図る。
- 3 毎年、メインテーマを変更し防災学習を実施することにより、様々な成果品を作成することができる。

防災学習発表会

～1年間学んだ防災学習を保護者・仲間に発信～

防災学習発表内容

- 1 災害時における地域にたくさんある役に立つ場所
- 2 避難をする際のポイントやタイミングは？
- 3 警戒レベルと避難のタイミングは？
- 4 非常食と防災グッズの必要性
- 5 災害時における役に立つ情報及び伝達方法
- 6 災害から身を守るために重要なこと
- 7 地域の過去の災害を忘れない。
- 8 一人ひとりが防災のことに関心を持ち、もしもの時に素早く行動できるようにしよう！
- 9 いつでも、どこでも、災害に勝つ！
- 10 台風・豪雨災害から命を守る。災害前後にできること。
- 11 今災害が起きたら、どのような行動がとれるか？

防災学習発表会

～1年間学んだ防災学習を保護者・仲間に発信～



きけん
1 川付近にきけんが多い
(場所しりなし川)
2 ブロック塀がきけん
多歩道橋が多い
4 トイレない
(場所マルニビル)
みなさんは、このようなき
けんな場所を知っていましたか。

遊人ではないから、カミナリ
が見えたら
1 身につけている金属を全
て取る
2 変わらないから取りなす
る
3 大きな音になるまで様子
を見る
↓ しゃべりなせなら 10 km 以内
にいたらあやまる
3 木のうしろに隠れる
↓ しゃべりなせ高い木の下に行き
隠れる
いなかとかとうとう高い所に
落ちた物が伝わるからです。

防災マップ ～高木地区～



金栄小学校の防災教育取り組み成果

- 1 防災まちあるきや防災学習で学んだ内容から、地域の災害特性などを取りまとめ、地域の実情に応じた地域防災新聞を作成し、自治会回覧を通じて情報共有を行う。
- 2 被災体験の教訓をもとに、自然災害から命を守る避難行動を学ぶことができた。
- 3 防災学習を通じて、地域、学校、行政が協働し、児童及び教員と住民の関わりと繋がりを深め、住民との絆づくり、日頃から顔の見える関係づくりができた。
- 4 児童及び保護者に対して、防災アンケートを実施し、1年間学んだ防災学習の成果を今後の防災学習に繋げる。
- 5 コロナ禍においても、負けずに防災学習に取り組めた！

今後の防災活動の展開

地域と学校などが協働し、防災訓練、まちあるきを通じた防災学習、防災マップ、地域防災新聞作りなどに取り組み、災害に強いまちづくりを目指す

防災まちあるき



防災学習とりまとめ



防災活動の展開

1 金栄小学校では、毎年5年生がテーマを変え防災教育を実施している。

継続して防災学習に取り組み、地域全体の防災力向上を目的とする。

2 平成16年豪雨災害で甚大な被害を受けたことを風化させることなく、後世につなげていく。

3 地域防災新聞を活用し、災害発生時における「**自分の命は自分で守る。**」防災行動などについて、金栄校区に情報発信を行う。

・**新たなテーマに基づき、防災教育を展開させ、防災力の向上を図る。**

